

学位論文審査の結果の要旨

氏名	福山 豊
審査委員	主査 小林 一 (印) 副査 古塚 秀夫 (印) 副査 内田 和義 (印) 副査 能美 誠 (印) 副査 石田 章 (印)
題目	小規模産地における農協運営主体の農産物直売所のマーケティング戦略 (A Marketing Strategy for Farmers' Markets Managed by Agricultural Cooperatives in Small-Scale Farming Areas)
審査結果の要旨	
<p>近年、農産物直売所（以下、直売所）の設置が全国各地で急速に進み、その市場が拡大したことによって、農業生産者の新たな流通チャンネルとして定着してきた。しかし、店舗数が急速に増加したことにより、各地で直売所間の競合が生じて、設立年次の早い直売所では売上高や客数の低迷等の問題が現れるようになり、直売所の運営主体にはこれまでとは異なるマーケティング戦略が求められるようになってきている。また、農業協同組合（以下、農協）を運営主体とする直売所が増加しており、この場合には農協以外の運営主体の直売所と比べて、大規模な複数の直売所が管内に設置され運営される状況にある。こうした動きを示す地域では、小規模産地の特性を踏まえ直売所を活用した新たな方式による産地形成の展開が期待されている。</p> <p>本研究では、このような現状認識に基づき、小規模産地における農協主体の直売所のマーケティング戦略を検討するため、直売所を利用している顧客の購買行動と生産者の出荷行動の特徴を解明することを目的とした。研究対象には鳥取県の広域合併農協Tを取り上げ、管内の複数の直売所における生産者と顧客に対する実態調査を通じて、実証分析を実施した。そして、直売所来店利用者の購買行動、会員農家の出荷行動の特質を明らかにし、その結果に基づいて直売所の成長戦略を検討し、具体的な提起を行った。</p> <p>全体を通して、面接調査やPOSデータによって顧客分析と出荷会員分析を緻密に行い、農協主体の直売所における市場構造の実態を解明するとともに、マーケティング戦略のあり方を具体的に提起して、マーケティング論としての新知見を導出している。また、直売所の活動展開を通じた小規模産地における新たな産地形成のあり方を提起し、従前の主産地形成論とは異なる視点から農業市場論への接近を図っており、これらの点が本研究の新規性と独創性となっている。</p>	

本学位論文は、序章と終章を含めて8章から構成されている。

第1章では、農協が運営主体となっている全国の直売所の特徴について整理し、直売所の活動範囲と組織形態の方向性について考察した。その結果、T農協のような小規模産地において、従来は系統出荷等の組織的活動を行っていなかった小規模零細な生産者が中心的な出荷会員になっていることを明らかにした。また、生産力の高い専業農家や農業生産法人等にとっても域内に複数設置された直売所が、流通チャンネルとしての役割を担うようになっていることを明らかにした。さらに、直売所は広域大量流通体制のアンチテーゼとして登場した市場形態で、地元・地場流通の範囲において、商品特性として差別化効果が発揮できる特質を備えていることを指摘した。

第2章では、複数の直売所を有するT農協を対象にして、直売所の出荷体制とその課題について明らかにした。第3章では、都市近郊に立地する農協が運営主体の直売所を対象にして顧客分析を実施し、直売所における中心的な客層を特定すると同時に、抽出された各客層の購買行動の特徴を明らかにした。併せて、農家会員の出荷行動を整理し、対象直売所における市場構造の特徴を明らかにした。

第4章では、近年設置された新規直売所を対等にして、顧客を新規顧客とリピーター顧客に分類して購買行動分析を行うことにより、新規顧客をリピーター顧客として育成する方法について考察した。第5章では、第1章と第2章から得られた直売所の事業領域、市場のセグメンテーション、ターゲティング、ポジショニングや4Pによるマーケティング・ミックスに関する分析結果を踏まえ、直売所のマーケティング運営の特徴と課題を整理し、今後のマーケティング戦略を明らかにした。

以上の分析から、農協が運営主体の直売所におけるこれからのマーケティング戦略として、直売所の中心的な顧客である年配層をターゲットとした市場開拓・創造を行うための体制構築の必要性と、そのための出荷会員に対する組織化、垂直統合の課題について指摘した。これを受けて第6章では、T農協管内の各直売所の主力品目に着目し、その生産と出荷を担う会員の品目選択等の行動特性を解析し、出荷会員の組織化のあり方について具体的な提起を行った。

以上のような本論文の特長に照らして、本研究が学位論文として十分な価値を備えていると判断する。